

新役員のご紹介と役割分担

会長	脇田 隆夫	会の代表、責任者
副会長	山本 一成	会長の補佐及び調整役・活動プラン管理
理事(会計・編集)	倉田 勲	会計業務全般、広報・編集サブ担当
理事(総務・行事)	夏原 正年	総務全般(記録・名簿・名刺) 行事
理事(分科会)	林 英彦	分科会推進リーダー
理事(技術)	鳥居 康信	例会時の装置設定、技術全般
理事(広報)	大久保 貴枝子	会報、分科会他チラシ作成
理事(ウェブマスター)	山崎 光明	HPの管理運営
理事(ウェブアドバイザー)	堀端 俊雄	HP及びクラブ運営のアドバイス
顧問	高橋 敏郎	会の運営、発展の為のアドバイス
顧問	佐藤 久男	会の運営、発展の為のアドバイス

〔退任/後藤 栄一・島 剛 就任/夏原 正年 幹事長職/空席〕

平成二十九年(2017)度新人事決まる
四月二十三日、例会後の定期総会において平成二十九年(2017)度の役員選出を行いました。皆様のご賛同を頂き次の方々に役員をお願いすることになりました。これからも会員皆様のご協力とご理解をお願い申し上げます。

特別講演会

2月19日(日)

プロが語る録音現場について

講師 半田健一氏

格言

「指揮者とレコーディング・エンジニアは
同格である」



日頃再生音楽を楽しんでいるが、録音する側の役割、技術、重要さ、苦労話について大いに興味はあるものの知る術がなかった。今回なんと2名の会員が同氏の幼馴染、学友であったことから、高名な録音エンジニア招聘に尽力頂き、貴重なお話を伺うことが出来た。折角の機会でありHPおよび我孫子市広報誌にて呼びかけたところ、一般参加者15名を含め50名近くが詰めかけた。
半田講師は予め会員宅に資料として、2種類計14ページのレジメ、自ら録音したLP・CD、数々の著作を山ほど送ってきた。それがなんと17Kgもあったと…大変な熱の入れように感激!

格言の意味するところは何か。

エンジニアに求められるものそれは感性である…。感性は演奏家、聴衆、作業スタッフにも向けなくてはならない。収録マイクの配置基本などなど、その他山盛り。

プロジェクトを使い、自ら録音したLP・CDを鳴らす。豊富な体験からエピソードを交え興味深いお話が次々と熱く細ぎ出される。

一般参加の方からも絶賛の声が聞かれた。



クライナ社のアステカタワー使っています

去る2月山本さん宅で「アステカ」を試聴させて頂いたのが事の始まり。なんとそれは20センチ四方の紙の拡散材。確かな効果を確認、早速2台を拝借。

その後、町田のクライナ社に数名が試聴訪問。次いで久寺家近隣センターにお出で頂きデモンストレーションと相成り大好評。その折、我が装置の写真を撮り、アステカタワーの設置場所を相談。鈴木社長は中央に置くべしと即断。

説明書に従い3段組みのボール紙のタワーに吸音材を入れ、3組の拡散材アステカ+吸音材(わたゆき)を差し込んで完成、簡単。

小生の背丈より高いが白の基調で圧迫感はない。体重以上の装置をエッコーラサと動かし、中央にセット。タワーは軽い、なにせ紙とPET素材。しかし！想像以上に自然な音の佇まい、低音も豊かに…もう離せません優れものです。

(脇田 隆夫)



会員情報

前期新会員の皆様です

2016年

5月 森 幸雄 (野田市)
7月 加藤 繁 (我孫子市)
11月 水野 行雄 (流山市)

2017年

3月 鈴木 道郎 (我孫子市)

会員数64名



●記事の詳細は、HPでご覧いただけます。